

愛知教育

昭和十一年一月一日発行
 愛知教育会
 名古屋市中区丸の内二丁目十八番地
 電話 二二二二

目次

重要な向後の課題	(一)	山村敏行	贈位の光榮に浴した三宅友信	(四〇)	編纂室
親王殿下の御誕生を賀し奉りて	(二)	篠原英太郎	尾三則詠集	(四一)	岡田選註
無題録	(七)	安藤秋三郎	不幸を避けてはならない	(四六)	樂天生
青年指導要義	(二二)	堀内文吉	郷土史料をあさりて	(四八)	山村・伊奈
芝山巖精神に就きて	(二〇)	山田太吉	地名研究	(五三)	編纂室
乗除法運算形式改革論	(三五)	平野英明	愛知教育歌壇	(五四)	太田共選
本校児童身体發育と學業成績との關係	(三九)	石川義雄	教育教化鳥瞰	(五〇)	編纂室
尾三の三大方言の貧困	(三四)	廣岩敬太郎	本會記事	(六九)	

第五七七七號

一月一號

昭和十一年一月

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可
昭和十二年二月二十八日印刷
昭和十二年二月一日發行(每冊一圓二角發行)

愛知教育

第五百七十八號

二月號

昭和 11 年 2 月

學事視察の態度	(一)	山村敏行	郷土史料をあさりて	(五九)	山村・伊奈
現代教育改善案の諸相	(二)	田中寛一	地名研究	(六一)	編纂室
學校教育と職業問題	(三)	久慈學	愛知教育歌壇	(六四)	四田共選
無題録	(四)	安藤秋三郎	教育教化鳥瞰	(六六)	編纂室
青年指導要義	(五)	堀内文吉	本會記事	(七五)	編纂室
沖繩全島をあびて感謝を さへげられし稲垣國三郎 氏	(五〇)	編纂室	教育塔建設費領收報告	(七六)	

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可
昭和十一年三月二十八日印刷納本
昭和十一年三月一日發行(毎月一回一日發行)

愛知教育

目次

目ださない教育上の緊要事(一) 山村敏行
 日本精神と我國休 (三) 河野省三
 同郷の青年教育家の各位に捧ぐ(八) 加藤仁平
 無題録 (二〇) 安藤秋三郎
 青年指導要義 (二五) 堀内文吉
 國民性を見る (三三) 瀬谷真吉郎

偉人景仰大會の記
 郷土史料をあさりて
 地名研究
 愛知教育歌壇
 教育教化鳥瞰
 本會記事
 五期會記事

(三三) 編纂室
 (四八) 山村・伊奈
 (五一) 編纂室
 (五三) 大田共選
 (五七) 編纂室
 (六六) 編纂室
 (六八) 編纂室

第五百七十九號

三月號

昭和十一年三月

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可 昭和十二年三月二十八日印刷 昭和十二年四月二日發行(毎月一回一日發行)

愛知教育

國語教育號

目次

更生と國語教育 言語意識發育過程 日本國語教育の將來 私はかやうに國語教育をやつて居る	(一) 編纂室 (八) 石黒魯平 (三二) 小林佐源治	盧山の面目 作文教授の回顧より希 望へ	(三〇) 竹内秀雄 (三六) 杉浦佐助 (三三) 西岡末雄
愛知教育歌壇 本會編纂學習帳の改善 に就て 教育教化鳥瞰	(七五) 大賀共選 (八九) 編纂室 (九三) 編纂室	地名研究 本會編纂理科學習帳使 用に就いて 本會記事	(八八) 編纂室 (九二) 編纂室 (二〇) 編纂室
(二七) 岡田修 (三三) 藤久 寛 (四〇) 高須久 裕 (四六) 鈴木 藤男 (五一) 松下 萬三 (五七) 高柳律三郎 (六五) 深津時三郎 (七二) 平松 一三	(二八) 淺井 崇治 (三四) 坂本 孝吉 (四一) 戸田 求 (四七) 鈴木 謙平 (五二) 大野 道三郎 (五九) 小野 吉 (六六) 木村 治 (七三) 橋谷 武吉	旭 康一 宗 善次 馬次郎 三 次郎 一 乙一	(三九) 永田 康一 (四五) 佐藤 康一 (四二) 木村 孝 (四八) 加藤 善次 (五三) 藤原 善次 (六〇) 藤原 善次 (六八) 村松孝太郎 (七五) 長谷川乙一
(三〇) 竹内秀雄 (三六) 杉浦佐助 (三三) 西岡末雄 (三九) 竹高 清治 (四五) 大須賀初夫 (五〇) 小田 量三 (五六) 長谷部 正信 (六三) 西川 善一 (七一) 石川 助治郎	(二〇) 編纂室 (二五) 植松 安 (三〇) 水野平次 (三五) 植松 安		

第五百八十八號

四月號

昭和 〃 年 〃 月

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可 昭和十一年四月二十八日印刷納本 昭和十一年五月一日發行(毎月一回一日發行)

愛知教育

尾三文化史談

第十輯

次目

道念の教育と郷土研究 (一) 伊奈森太郎
 隠れたる兵馬者三宅友信 (三) 佐藤堅司
 三河國に於ける眞宗教團の發展 (一七) 日下無倫
 妊娠出産育児に關する民俗資料 (三九) 編纂部
 郷土史料をあさりて (八三) 山村・伊奈

地名研究 (八八) 編纂室
 愛知教育歌壇 (八九) 太田共選
 教育教化鳥瞰 (九九) 編纂室
 本會記事 (九九) 編纂室
 互助會記事 (〇〇) 役員互助會

第五百八十一號

五月號

昭和十一年五月

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可
昭和十一年五月二十七日印刷
昭和十一年六月一日發行(毎月一回一日發行)

愛知教育

細井平洲先生號

目次

故山村主事逝去哀悼の辭

偉人の再檢討

細井平洲先生の
事績と其の教育

郷土史料をあさりて

地名研究

愛知教育歌壇

教育教化鳥瞰

本會記事

第五百八十二號

六月號

昭和十一年六月

(五七) 編纂室

(五八) 太田共選

(六四) 編纂室

(七三) 編纂室

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可
 昭和十一年六月二十七日印刷納本
 昭和十二年七月一日發行(毎月一回一日發行)

愛知教育

第五百八十三號

七月號

昭和 〃 年 七月

目次

日本道	(一)	伊奈森太郎
無題錄	(三)	安藤秋三郎
青年指導要義(六)	(九)	堀内文吉
鐵と文明	(二七)	本多光太郎
實業學校に於ける卒業者 研究指導方法案	(三三)	實業教育 調査部
愛知縣内教育教 化主要団体一覽	(三〇)	編纂室
三河の傳説淨瑠璃姫	(四七)	小倉森藏
郷土史料をあさりて	(五〇)	伊奈森太郎

地名研究	(五三)	編纂室
愛知教育歌壇	(五四)	太田共選
芭蕉の熊度に就いて	(五八)	太田水穂
教育教化鳥瞰	(六三)	編纂室
全國圖書教育大會記事	(七三)	全
新刊紹介	(七四)	全
夏期講習案内	(七五)	全
本會記事	(七九)	全

昭和六年七月二十八日第三種郵便物認可 昭和十一年七月二十七日印刷納本 昭和十一年八月一日發行 毎月一回一日發行

愛知教育

目次

眞の教養	(一)	伊奈森太郎
感話一題「桓公と輪扁」	(二)	編纂室
縣下小學校長並に 教員諸子に告ぐ	(三)	篠原英太郎
無題 錄(九)	(九)	安藤秋三郎
青年指導要義(七)	(二八)	堀内文吉
現狀に鑑み本縣中等 學校生徒の地位を向 上せしむべき方案	(三八)	中等教育 部 調査
保健衛生に關する施設	(三九)	中等教育 部 調査
本縣綴り方教育の 傾向と鄙見	(四〇)	鈴木早苗

漢字書取の指導法 に就て	(三七)	眞柄米次
移り來つた私の環境と 宗教心を省みて	(三五)	藤井禎村
郷土史料をあさりて	(四三)	伊奈森太郎
地名研究	(四六)	編纂室
愛知教育歌壇	(四七)	太田共選
教育教化鳥瞰	(五三)	編纂室
本會記事	(六二)	全
故山村主事遺族 吊慰金彙集	(六三)	發起人

第五百八十四號

八月號

昭和十一年八月

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可
昭和十一年八月二十七日印刷納本
昭和十一年九月一日發行(毎月一回)二日發行

愛知教育

目次

教育立國	(一)	伊奈森太郎	祖父の追憶	(四三)	忍立教員養
感語一題「モチの木」	(三)	編纂室	懸賞論文募集	(四四)	成所同窓會
世界の動向	(三)	永井松三	郷土史料をあさりて	(四五)	伊奈森太郎
無題 録(三〇)	(七)	安藤秋三郎	地名研究	(五〇)	編纂室
女子の武道に就て	(三三)	瀬谷眞吉郎	愛知教育歌壇	(五一)	太田共選
新讀本の兒童言葉	(三八)	平松一三	教育教化鳥瞰	(五五)	編纂室
小學校國語讀本漢字研究	(三九)	青木積	本會記事	(六一)	全
三河渥美半島植群の特殊性	(三五)	佐藤和幹 鶴	互助會記事	(六三)	全
尾三朗詠集和歌の部(七)	(四七)	岡田稔	故山村氏遺族弔慰金	(六四)	全

第五十八百五第

號 月 九

昭和 11 年 9 月

愛知教育

第五百八十六號

十月號

昭和十一年十月

目次

勤勞觀と教育	(一)	伊奈森太郎
感話一題「小作の庄太郎」	(二)	編纂室
靜坐眼から見た現代人の姿容	(三)	二荒芳徳
窓々々 録(一)	(四)	安藤秋三郎
青年指導要義(八)	(五)	堀内文吉
國語教育の爲にいふ	(六)	岡田稔
師と弟子と薰陶	(七)	山田太吉
新讀本の兒童言葉(其二)	(八)	平松一三
名古屋市場に現はるゝ鴨の種類	(九)	梅村甚太郎

尼張大橋と彌富竹枝	(一〇)	佐藤善之助
婦人常設講座の指導を顧みて	(一一)	高井銈治
郷土史料をあざりて	(一二)	伊奈森太郎
地名研究	(一三)	編纂室
愛知教育歌壇	(一四)	太田共選
教育教化鳥瞰	(一五)	編纂室
本會記事	(一六)	編纂室
放山村敏行君遺族弔慰金報告	(一七)	編纂室

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可
昭和十一年十月二十七日印刷
昭和十一年十一月一日發行(毎月一回一日發行)

愛知教育

尾三文化史談
第十號

目次

- 上にふんばつた教育と
風にもまるゝ教育
偉人景仰大會記念辭額
と四偉人 (一) 伊奈森太郎
- 本多平八郎忠勝公の言
行と其の教訓 (二) 編纂室
- 三河國に於ける眞宗教
團の發展(下) (三) 後藤博美
- 愛知縣八樂地方俗信集
尾張國學者の萬葉集研
究 (四) 日下無倫
- 尾張と菅原清公 (五) 井之口有一
- (六) 岡田稔
- (七) 松本與三郎

西三河へ來れる兒島高
徳と其の一族
「尾三文化史談」目次
自第一輯至第十輯
「郷土史料をあさりて」
最初よりの目次
教育教化鳥瞰
愛知教育歌壇
全歌壇總評
本會記事
故山村敏行君遺族弔慰
金報告

- (五七) 稻垣徳一郎
- (六〇) 編纂室
- (六四) 全
- (六五) 全
- (六八) 太田共選
- (八〇) 太田水穂
- (九四) 編纂室
- (九五) 編纂室

第七十八百五第

十一月一號

昭和十一年十一月

昭和八年七月二十八日第三種郵便物認可 昭和十一年十二月二十七日印刷本 昭和十一年十二月一日發行(毎月一回二日發行)

愛知教育

目次

教育塔の精神 感話一題「輝く児童愛 の心」	(一)	伊奈森太郎
巻々 録 (一)	(二)	編纂室
安藤秋三郎	(三)	
青年指導要義 (九)	(九)	堀内文吉
新讀本と児童言葉(其三)	(二五)	平松一三
小學國語讀本漢字の研 究 (卷一)	(二九)	青木 稜
生きた言葉の問題	(三五)	大須賀初夫
三河北方の綴方	(三九)	成 瀬 一
名古屋市場の鴨(其一)	(四一)	梅村甚太郎
俳人細野要齋のこと	(四四)	鬼頭素朗

隠れたる勤王の志士 宮田九郎	(四七)	高柳秀雅
日本精神講習會受講感 想	(五〇)	小林増郎
讀者隨筆「日記帳から」	(五三)	凡愚道人
児童の記録せる「生活 と民俗」	(五四)	縣下學童
郷土史料をあさりて	(五七)	伊奈森太郎
愛知教育歌壇	(六〇)	太田四賀共選
教育教化鳥瞰	(六三)	編纂室
本會記事	(七五)	全
故山村敏行君遺族事慰 金第四回報告	(八〇)	全

第五百八十八號

二十二月號

昭和十一年十二月